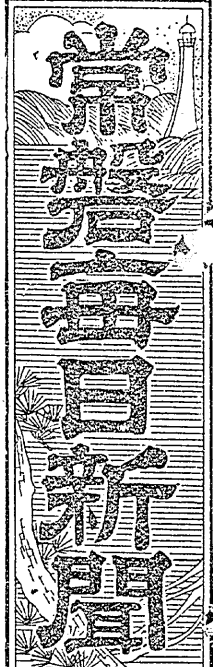


刊夕日四十月二十



定価 一部金五銭  
 発行所 常盤島日新聞社  
 印刷所 常盤島日新聞社  
 電話 六二〇〇  
 社址 常盤島日新聞社

### 犯罪防止に就て (二)

平警察署長 横山宗延

- 3 各種外交員の甘言に乗せられざる様注意すること
- 4 強談威迫の行爲をなし強て物品の購入を求めん者ある時は警察に申告せしむること
- 四、現金取扱の注意
  - 1 賣溜銭は來客の手の及ばざる場所に保管し置くやう注意すること
  - 2 偽造貨幣の行使者なきやに注意せしめ疑ふべきものを受領せん時は成可申告せしむること
  - 3 現金は可成鎖鑰せん場所に保管せられること
  - 4 釣銭詐欺の目的にて當所に現金を持たせ同導する者あるを以て注意すること
- 五、失業者浮浪者の注意
  - 1 失業者浮浪者の保護救済を圖り且つ其の行動を注意すること
  - 2 山窩生活の發見並に申告の方法を講ずること (半永住的にして平素の行動明瞭なる者は例外とす)
  - 3 浮浪徘徊者にして舉動不審の者檢束をなし、平素の動靜を調査し資

- なき時は歸國保護の方法を講ずること
- (一) 宿屋料理屋飲食店貸座敷に對する注意
  - (二) 身分不相應の者に對する注意
  - 1 多額の貴重品類を所持する者なきや
  - 2 豪遊をなし又は金錢を消費する者なきや
  - 3 危険物七首短刀拳銃短銃火藥類を所持し又は劇毒藥麻酔劑の類を所持する者なきや
  - 4 右三譯に該當者ある時は速に申告せられん方法を講ずること
  - (三) 不利益者の警戒
    - 1 無錢遊興無錢宿泊を爲す者なきや
    - 2 金錢立替に名を籍り詐欺する者なきや
    - 3 飲酒中仲間喧嘩をなし無錢遊興を計畫する者なきや
    - 4 各項該當者ある時は申告せられること
  - (四) 其他
    - 1 宿屋に於ては錠前の筆筒を設備せられること
    - 2 身元不明の女中番頭を使用し來客の物品を窃取せらるることなから

### 市原醫院

平町 田町  
 電話 二四四番

- 3 貴重品の保管を勵行すること
  - 4 婦女子帯同者には誘拐類似の事實なきや注意すること
  - (五) 質屋古物商に對する注意
    - 1 身分不相應の物品を入質買交換する者なきや
- しむること
- 【朝】 佃煮——青板昆布 つくだに
- 【晝】 わん——むきみ 玉ねぎ
- 【晚】 さしみ——まぐろ ひらめ わさび 合せ醬油
- 2 史蹟参考品等を入質買交換する者なきや (近時佛像等の盜難多きを以て特に注意)
  - 3 短銃拳銃仕込刀劍の賣買交換を爲す者なきや
  - 4 以上の事實あるとき疑はしきものは申告せしむること

内科、小兒科、花柳病科

## 藤沼醫院

入院應需

平町紺屋町 電話五〇七番

旭硝子株式會社製品 赤菱印

## 板ガラス

製造 賣販

硝子 壺 硝子 食器 其他各種

松崎硝子製作所

平町新川町(電話一四二番) 支工場 仙臺市榮町(電五九七番)

### 時計ト蓄音器!

東京音頭 唄 勝太郎  
 千鳥格子 市太郎  
 丹下左膳 勝三吉  
 じねじよ 二吉

其他流行唄各種入荷致しました。

## 金光堂

電。一九五

### 喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお勧め致します

平町六九

## 喜多流 白土會

謠曲 仕舞

電話二二七番

◇詳細は本會へ御問合せ下さい。

日本に唯いつの魂這入つた

## 東京工場

聯盟の自轉車

指定販賣所 フタバ商會

平新川町 橋際

難波陸

内科一般

醫學博士 難波陸

平町大町新川端 電話五〇二

萬葉考案の

## 殿中揚

一般御家庭御惣菜用おでん。鍋焼の材料に最適な美味食品。一本三錢是非御試食を乞ふ。

平町一丁目

お惣菜用 さつま揚

## 万葉

吉原揚

電話一四一番

# 古川改修

## 工費が問題

### 遠藤技師上京

既報平町長外陳情委員が出願古川改修工事の促進を迫つた結果は五十萬圓を投じて大規模な改修を決定するか或ひは卅萬圓程度に止むるか未だ意圖決しない爲め今月中に遠藤本縣土木技師が上京内務省に於いて何れに決定し直ちに平町に返事すべき旨の回答に接した由

# 酒造業

## 活氣付いた 仕込が増加

郡下卅餘名の酒造業者は本月中旬頃より明年度醸造酒の仕込れにとりかかるゝが市況の景氣盛頭から俄かに活氣付き各醸造家共仕込石數を増加する向多く一萬二千石以上の増加を見る模様である

### 晝夜兼行 陸堀作業

#### ケーソン沈下

豊間漁港修築工事では目下晝夜兼行で港内の陸堀り作業中であるが近く激浪を防

ぐ爲の防波堤附近に重量五十噸のケーソン廿個を沈下させる事となり来る十六十七の兩日縣の山口技師が監督の爲め來郡すると

# 夜警負擔

## 昨年より減少

平町では昨十三日午後一時より役場會議室で區長會議を開き各區の夜警費負擔額に就いて協議の結果展望費に就いて協議の結果展望費年二百圓が本年度より町費から支費されるので昨年度負擔額四百十圓六十四錢が本年は百八十圓に減少した各區の負擔額左の如くである(單位錢)

紺屋九一〇 田町一二九  
〇 一丁目一九一 二丁目二七二 三丁目一  
二二一 四丁目一二五九  
五丁目九三四 新川八三  
三 材木町八六六 鍛冶  
町七九二 南町一四二  
立町七六八 南白銀八七  
四 大工町四〇三 蠶樋  
小路九四五 月要町六五  
〇 大町十五丁目九五九  
長橋七九〇 研古九〇七

# 剣道部の發會式

## 昨日平第一小學校にて

既報平第一小學校の剣道部發會式は昨日午後二時より同校講堂に於て舉行篠山校長の式辭、井上保護者會長鈴木町議師範桐原英純諸氏の祝辭等あつて師範井上二

段及び横田初段が大日本帝國劍道型を示し後兒童の基本動作練習各師範の模範試合あり校歌合唱閉會四時より懇談會を催したが來賓多數あり頗る盛會であつた

# 高麗橋掛替

## 工費一萬二千圓

腐朽甚しい八幡小路の高麗橋は工費一萬二千圓の災害復舊工事として掛替る事に本縣土木課の意圖決定せる由

# 平商正副級長

平商では昨日午後一時より正副級長の選舉を行ひ左の如く決定した

- (一年甲)齊藤重雄 長瀬泰輔(同乙)松島精 會田長太郎(二年甲)加澤定男 佐藤久右工門(同乙)黒川壽三 金成新一郎(三年甲)大高正己 岡田彦太郎(同乙)齊藤一夫 内海實(四年甲)本幡八十八 綠川泰次(同乙)木田英夫 草野忠語(五年)四家肇 岫瀬修造

# 警中審査終る

去る八日より開始された警中の第二學期學力審査は本日をもって終つた

# 新妻警女教諭

來高田獨立山砲兵第一聯隊第二中隊に應召入隊中であ



# 巷の話題

## 秋田縣花輪町木村れい

(一)は昭和五年に夫に死別後これまでも妊娠する度毎にころんだと言つては醫師の診斷書を二三度も

てるので所轄署でも内々注意中のところ、この頃またころんだからとて大きなお腹を醫師宅に持ち込んで来た、醫師から知らせをうけた署では妊娠してころんだのではなくころんだから妊娠したのではないかと墮胎嫌疑として取調べる事になった

茨城縣石岡町飯島留藏(六)は十月以來月五圓づゝ貯金を剛行樂しんでゐた處まだ十五圓しか積まぬ筈なのに通帳には二十圓積んだことに記載されてゐるので「ハチ變だぞ、預けもしねえ金を通帳につけるなんて何んてインチキな郵便局だ、通帳のツラよごしだワイ」とすごい權幕天狗岡局に怒

鳴り込んだのでよく調べて見ると内妻が臍くりをあげけるのに間違つて夫の通帳にあづけ入れたものと判り「なんだアアさんがえ、アさんならよし、精々間違つてもらひますよえ」

我一生を閉ぢんとは……ざつと斯んな遺書を認めて遙々木曾福島まで來た京都市室町山田隆一(三)くんは驛附近の櫻の木に繩を吊るし正に縊死せんとぶら下つた刹那、折柄渡満兵を乗せた列車が到着萬歳、バンザイの聲にはツと我に歸り、死ぬことは又氣の向いた時にと死のドン底から生の絶頂へ、萬歳！バンザイ

る警女教諭新妻熊男氏は來る二十三日歸國の豫定である  
第一學力考査 平第一小學校では愈々本日より全學年一齊に第二學期の學力考査を開始した

看護婦急派の求めに應じます  
平町南町  
看護婦會  
電話三〇七番

愈々公開 今晚ヨリ  
十二世の驚異映畫  
グンキ  
グンコ  
全發聲  
毎日平館  
晝夜

# 忘年会 新年會

萬事御希望に副ふやう勉強して御奉仕致します  
御通知下されば當方から御相談に參上致します

住吉屋本店  
電話一五九番

# 中村齒科醫院

町鍛冶町七

# 夕コ群

## 攻め寄す!

### 豊間の漁師が 應戦して豊漁

豊間沖合のタコ漁場は三陸震災以来漁獲高を減少し同地漁業者が弱つて居た處本月に入つてから再びタコの漁獲が旺盛となり連日タコ罾を使用して一日に二百餘圓の水揚げを見て居るが近年稀有の大群なので漁師達はホク／＼で居ると

## 内郷青年

### 時局座談

石城郡内郷村青年團では来る廿日ころ各分團聯合の忘年会を兼ねた時局座談會を催すべく計畫中

# 怪自動車

## 酌婦を乗せて

### 闇の中を逃亡

昨日午後七時頃小名濱字下明神飲食店佐川マキ方に神奈川縣の番號を付けたセダン型貨切自動車は横付けとなり中に乗り込んで居た紳士体の男が同家の酌婦横濱町本牧三丁目鈴木ハル(三三)を呼び出し卅分ばかり海岸を乗り廻して歸ると連れ出したまゝ歸らぬので拘主は誘拐されたと青くなつて平署に訴へ出たが同酌婦は去る九日前借五百圓で住み込んだものであると

## 磐女冬季休暇

磐女では明日より十九日迄第二

組合が町役場より支給された表彰金及び銀行利子等合計二十三圓を貧困者救済の爲め平町助成會に寄附する事になり本十四日組合長松本愛藏氏が寄附金を届出した

## 濃霧に襲はれ

### 明神丸大破

#### 乗組員異状なし

江名町大字仲ノ作宇長田沖合五六町の海上で十二日午後十時頃小名濱町古港小野寅之助氏所有漁船明神丸が霧の爲め岩礁に座礁挫大破し進退の自由を失つたので同部落消防組その他出動救援作業を行ったが船体は使用に耐へず目下機械類の取外し中であるが乗組員には異状なかつたと

## 米國から

### 母國を見る

#### 修養會の講演

平町各小學校職員より成る修養會では来る十六日午後二時より第二小學校に於いて例會を開き在米三十年此程歸郷された田町酒井艶治氏の米國より見たる日本と題する講演を傾聴すると

## 亭主を持つても

### 入籍が出来ない

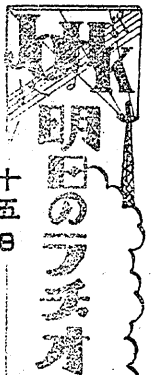
#### 十數年前に別れた 兩親の所在が不明

群馬縣佐渡郡伊勢崎町南町居住大和田トキ(三三)さんは十數年前兩親と平町に生活中心計に因り八才の折東京へ奉公に出されて成人し昨

## 納税利子

### 役場に寄附

平町四丁目下組納税組合では去る十一日總會の結果同



### 明日のラジオ

今晩も明日のラジオの風情曇半す

## 今晩の部

後五、三五 受驗講座「物理」竹内時男  
後六、〇〇 子供の時間 ラグオ風景陶器焼く窯矢野陶々他  
後六、二五 英語講座(五)

## 今晩の部

### 漫談映畫

#### 前人氣よし

既報平青年團資金造成のトキキ映畫と漫談の夕は愈々今晩六時より聚樂館に於いて開催されるが會員券の賣り捌き頗る良く又附近町の在郷軍人青年團等の團体申込み等あつて前人氣を博してゐると

## 校庭に建碑

### 神谷の前村長

神谷村前村長佐藤久三郎氏(五三)は同村自治の上に種々功勞が多いので今回村會は工費五百五十圓を計上し小學校内に同氏の彰德碑を建立する事になり明春一月盛大な除幕式を擧げると

## 平職業紹介所報告

回人を求める方  
△炊事婦 二十才 月四圓 外面談

## 裁判所だより

△豊間村大字海磯四九漁夫鈴木源右衛門(五九)は去月一日權現丸に船長代理として乗込み禁止區域である茨城縣久慈郡久慈町の正東八湊の海上に於て底曳網を使用キス三貫匁を漁獲し機船底曳網漁業法取締規則違反として吉田安吉は罰金六十圓鈴木源右衛門は罰金五十圓に本日各平區裁判所に於て略式命令を以て處分された

## 回職を求める方

△指物見習工 十五才 尋卒 仕着小遣  
△粕 四十迄 月十三圓 外面談  
△商店員 十八才 高卒 仕真外三圓  
△新聞配達 二十才 尋卒 給料面談  
△事務員 二十一才 佐賢 卒 給料面談

後六、二五 基礎佛話講座 (二十六) 目黒三郎  
後七、三〇 講演「硫黄バクテリアに就いて」廣島高等師範學校教授 濱健夫  
後八、〇〇 謡曲番噺子「小袖會我」實生重英外  
後八、五〇 合唱とオルガン(合唱)東北學院教會聖歌隊(オルガン)獨奏と伴奏 黒沼半四郎

印刷御用命は總て  
常警日印刷株式會社  
電話三六〇番

美味で! 評判の...  
イワキ サロン  
電 352

# 銘劍秘史

【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演  
山本英春 畫

第百十四回 徳川家に崇る村正

家康の危難も村正

家康公には本多平八郎柳原小源太の兩人を御前に召され  
家「平八郎、小源太其方達も岡崎三郎とは懇の間柄残念な事に相成つた一遍の念佛を唱へ、回向を致し呉れよ」

と云ふ仰せ、本多柳原の兩勇も思はず御前に於いて泣いたと云ふ、又小平太山崎、柳原七郎右衛門清政と云ふ者餘りの事の悲しさに遂に自分の所領を返し弟小平太の方に暫らく塾居致し世の塵を拂つて遁世の身分と相成り信康公の菩提を弔つたと云ふ事でございます

さて信康公を葬りました處へ後に立派なる寺を建立いたして、之を清龍寺と稱へ御法號をも清龍寺殿と改めました御年僅に二十二歳、御父君にも勝るほどの御勇氣はありながら、如何にせん織田信長公への遠慮もあり、築山殿の謀叛をお企てに就いて御自分は御存じないことながら之に一味の者といふ疑ひを蒙りまして、事の茲に及びましたのは誠に御迷惑千萬の事で、後世の人々も此信康公の事を

々天下を掌握することになりましたが、大阪に於ては飽くまで豊臣の天下に戻さうと云ふので、多くの浪人を狩り集めまする、中にも大軍師として真田左衛門尉幸村を迎へ、大阪の城に立籠り二、三年の籠城を續ける、其の内には豊臣恩故の大小名が徳川に叛旗を翻すであらうといふ考へでござい

ます、それが爲に家康公も伏見の城まで出陣にならうといふ其の時に大阪方より使ひとして駿河の城へ乗り込んで参りましたのが真田幸村の一子大助幸泰僅か十二歳の若年ながら頗る豪傑家康公のお油断を窺つ



君の仇を報じ、遂に天下を一統したが如何なる豪傑も壽命ばかりはどうもなりません大闇の薨去と共に再び天下は亂れとなり、關ヶ原の合戦にて石田、大谷は一敗血にまみれ、家康公が

て突然飛べ掛つて短刀で刺さうといはしました、家康公大に驚かれて、立たうした拍子に袴の裾が二重櫃に引つかつたので、ゴロリお倒れになつた、それがご運のよい處で、轉がつた

爲めに九死に一生を得て奥深くお入りになる、大助は必死になつて働き、傷つけられる者数知れずといふ位、處へ本多出雲守忠朝といふ豪傑が現はれて遂に大助を生どりにいたしました憎むべきは真田親子、速やかに大助の首を刎ねろといふ者もありましたが、大腹中の家康公大助の命を助けて大阪へ送り戻し真田親子を情に依つて味方に付けやうといふ思召しでありました、然し流石は真田幸村幸泰の親子、恩は恩、義は義であるとして、遂に秀頼公の爲めに身命を抛つて働き

ました、夫は後の話として大助幸泰が當日隠し持つて居りました短剣を檢めて見ると、之が千吾村正の鍛へた物であつた、家康公ブルブルと身震ひをなすつて

## 木村外科科專門院

平町五丁目橋際 自炊入院の便あり  
電話三九〇

長唄  
花柳流  
舞踊

御稽古をおすめ致します  
研究所  
花柳徳三郎  
杵屋十茂代

耳鼻咽喉科専門  
大和田醫院  
平町一〇七

専門 内科一般  
宅診 内科は何でも診療致します  
往診 呼吸器病ばかりではあまりせん  
平町南町六五  
川井内科診療所  
醫學士 川井重之  
女醫 川井安子  
電話一八一番

胃腸病薬の王座を占むる純漢法薬  
松前 靈効散 (無効返)  
ホントに北海道で出来た靈薬が着荷致しました。今迄のは福島市内で製薬したので兎角の批評がありました。今度のは福島のものは眞正のもので奏効確なものです。服用しなくては其の眞價が判りませんから、皆様見本品を差上げます。御遠慮なくいらつしやつて下さい。見本品でも二日間飲まれますから胃腸病に苦しむ方、輕病、心臓、痔疾の方は是非御試し下さい。クセにならず根治致します。兒小用の靈効散も出来ました。  
定價 試服用 八日分 五十錢  
重症用 四十五日 四十五圓  
慢性用 廿日分 壹圓  
販賣部 地方代理店 阿康藥業  
平町古鍛冶町縣社ノ下  
電話四四番

祖母馬目ナヲ病氣加療中の處十三日  
午前五時死去仕候  
追而葬送ノ儀ハ十二月十五日午後二時自宅出  
棺清光院ニ於テ佛式ニヨリ相營候  
十二月十三日  
石城郡内郷村  
馬目太平治